

第9回アフリカ開発会議に向けた取組状況について

「令和6年第4回市会定例会 国際・経済・港湾委員会」以降、コートジボワールでの横浜市の取組のPRや、会議開催200日前を契機とする市民の皆様向けの機運醸成などを中心に取り組んでまいりましたので、御報告いたします。

【取組の方向性の柱】

- 1 TICAD9開催を通じた「選ばれる都市・横浜」の世界への発信
 - (1) GX・脱炭素分野における国際的な認知度向上
 - (2) ビジネス機会の創出・拡大
 - (3) 国際協力の一層の推進
 - (4) 世界で活躍できる次世代の育成及び誰もが暮らしやすい社会の実現
- 2 会議成功に向けたホストシティとしての貢献

1 TICAD9開催を通じた「選ばれる都市・横浜」の世界への発信

(1) GX・脱炭素分野における国際的な認知度向上

昨年12月にコートジボワール・アビジャンで開催された「日アフリカ官民経済フォーラム」にて、アフリカ各国からの参加者に横浜市の脱炭素分野の取組に関するプレゼンを行いました。また、コートジボワール政府関係者との打合せにて、GREEN×EXPO 2027をPRしました。



官民経済フォーラム
での本市の取組紹介



コートジボワール
政府関係者との打合せ

(2) ビジネス機会の創出・拡大

YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE (YUSA) と連携し、TICAD9に向けたアフリカビジネスセミナーを2回開催しました。「アフリカ進出のイロハから支援策まで」、「アフリカビジネス事例紹介」をテーマとし、各回とも約100人の参加がありました。



アフリカビジネスセミナー（1月）

また、TICAD9会期中のジェトロ主催の「Japan Fair」には「横浜ブース」の出展を予定しており、先月末から同ブースに出展を希望する市内企業の募集を開始しました。

(3) 国際協力の一層の推進

南アフリカの研修員10人が水道技術を学ぶために来浜しました。水道局関連施設の視察や講義・研修を実施したほか、職員との意見交換を行いました。

裏面あり

(4) 世界で活躍できる次世代の育成及び誰もが暮らしやすい社会の実現

昨年11月末にスタートした「横浜からアフリカにつながる学生プロジェクト」は、3月1日に中間セミナーを開催し、教育やビジネス、環境をはじめとする様々な分野をテーマに、各グループによる調査・検討の進捗について発表がありました。

また、市立南高校とガーナ・アチモタ高校、市立横浜商業高校とケニア・アリアンス高校との交流を、各国大使館の協力を得て実施しました。

2月には、JICA 研修「アフリカにおける女性のビジネス・起業の推進」にアフリカ7か国から女性起業家や女性活躍推進担当の行政官などが参加し、横浜市の男女共同参画に向けた施策の研修・視察や、市内の女性起業家との交流などが行われました。



「学生プロジェクト」中間発表会



横浜とガーナの
高校生の交流



「アフリカにおける女性のビジネス・
起業の推進」事業参加者ら

2 会議成功に向けたホストシティとしての貢献

安全で円滑な会議運営を支援するため、神奈川県警をはじめとする関係者との協議・調整を進めています。

市民の皆様向けには、横浜駅周辺でのポスター及びフラッグ掲出のほか、TICAD 9 開催 200 日前の機会を捉え「AFRICA CULTURE & SPORTS EVENT」、「アフリカン ステージ」、「デジタルスタンプラリー」など、アフリカの文化に触れることのできるイベントを開催し、機運醸成に取り組んでいます。



横浜駅西口駅前広場での
TICAD9 フラッグ掲出（1月）



AFRICA CULTURE & SPORTS EVENT
（2月）

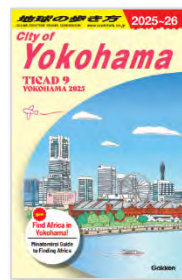


アフリカン ステージ
桜岡小学校による合唱（2月）

「地球の歩き方 TICAD 9 YOKOHAMA2025」（英語版）の発行

昨年8月、横浜市と地球の歩き方との連携により、「地球の歩き方 横浜市版」が発行されました。この表紙デザインや横浜の情報を生かしながら、TICAD 9 参加者をはじめ、海外から来訪される方々に横浜の魅力を発信するため、TICAD に特化した英語版を発行しました。

横浜の観光名所のほか、市内でアフリカを感じられる場所、これまでの TICAD 横浜開催の歩みと築いてきた横浜とアフリカとの絆などを紹介しています。TICAD 9 横浜開催を PR するため無償で配布し、市内だけでなく、羽田空港や成田空港、東京駅近くのインフォメーションデスクなどにも配架し、PDF 版は本市 TICAD 9 特設ウェブサイトに掲載します。



地球の歩き方
TICAD9 版 表紙

スマホで参加!参加費無料

会いたい!アフリカ! デジタル スタンプラリー



イベント参加とエントリーは
こちらから!



開催
期間

2025

2/22(土) » 3/23(日)

スポットに設置されている二次元コードを読み込んでアフリカに関するクイズに挑戦!
正解するとスタンプを獲得!スポットを回ってアフリカに詳しくなろう!

スタンプスポットは横浜市内に全23箇所!

横浜市営地下鉄 (11駅 11箇所)

横浜高速鉄道みなとみらい線 (6駅6箇所)

アフリカにゆかりのあるスポット (6箇所)

各スポットの詳細は上部の二次元コードから!

集めたスタンプの数に
よって抽選に応募!

マリブルー
ランチペアチケット 5名様



他にもアフリカにちなんだ賞品が抽選で当たる!

第9回アフリカ開発会議(TICAD9)
横浜開催 関連情報はこちら



横浜市 TICAD9

検索

横浜市TICAD9特設ウェブサイト

会いたい! アフリカデジタルスタンプラリー

開催期間 2025 2/22_[土] » 3/23_[日]

参加方法

01



お手持ちのスマートフォンで
スタンプラリー専用サイトにエントリー!

◀専用サイトはこちらから!



02

市内23箇所に設置の
スタンプスポットで
二次元コードを読み取る



03

アフリカに関する
クイズに挑戦!



04

クイズに正解すると
スタンプを獲得!



05

スタンプを集めて
賞品の抽選に
応募しよう!



スタンプラリーが行える機種は下記のとおりです

機種 iPhone [OS]: iOS13以上 [ブラウザ]: safari

機種 Android を搭載したスマートフォン [OS]: Android10以上 [ブラウザ]: Google Chrome

お願い・注意事項 ● スタンプラリー参加に伴う通信費用についてはお客様負担となります。予めご了承ください。● ブラウザを閉じてもスタンプ履歴は残りますが、再開時は同じ端末の同じブラウザからアクセスしてください。● ブラウザのキャッシュをクリアするとスタンプ履歴が消えますので、十分にご注意ください。● 各OSの標準ブラウザ以外では遊べません。● 当スタンプラリーはスマートフォンを使用して参加するスタンプラリーです。● 当スタンプラリー参加中、歩きながらの画面操作をする行為はお控えください。● 賞品へのご応募は1回までとさせていただきます。● 抽選の結果は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。● 入力いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送以外には使用いたしません。

スタンプスポット設置場所

横浜市営地下鉄

あざみ野駅 | センター北駅 | 新横浜駅 | 横浜駅 | 桜木町駅 | 関内駅 | 上大岡駅 | 戸塚駅 | 湘南台駅

横浜市営地下鉄

横浜高速鉄道 みなとみらい線

中山駅 | 日吉駅

横浜駅 | 新高島駅 | みなとみらい駅 | 馬車道駅 | 日本大通り駅 | 元町・中華街駅

アフリカにゆかりのあるスポット

パシフィコ横浜

西区みなとみらい1-1-1【クイーンモール橋付近掲示板】

TICAD7 (第7回アフリカ開発会議) が開催された会場です。

横浜中央図書館

開館時間: 火~金曜日: 9時30分~20時30分
土・日・月曜日: 9時30分~17時 ※2月25日(火)、3月17日(月)は休館

西区老松町1【1F 展示スペース】

スタンプラリー期間中、1F 展示スペースにてアフリカ関連のパネル・書籍の展示を予定

JICA 横浜

開館時間: 10時~18時 休館日なし ※最新の開館情報はHPをご覧ください。

中区新港2-3-1【1Fロビー】

スタンプラリー期間中、1F ロビーにてアフリカ関連のパネル展示を予定

よこはま動物園ズーラシア

開園時間: 9時30分~16時30分 (入園は16時まで)

※2月25日(火)、3月4日(火)、3月11日(火)、3月18日(火)は休園

旭区上白根町1175-1【正門】

アフリカの熱帯雨林やサバンナを再現したゾーンで動物たちを身近に観察できます。

※入園料は参加者様のご負担となります。

横浜市長浜ホール

開館時間: 9時~22時 (受付時間 9時~21時) ※3月17日(月)は休館

金沢区長浜114-4 長浜野口記念公園内【ホール棟】

アフリカで医学研究等に努めた、野口英世博士ゆかりの施設である旧細菌検査室があります。

日産スタジアム

港北区小机町3300【東口ゲートチケット売場前掲示板】

南アフリカが優勝したラグビーワールドカップ2019™決勝戦会場です。



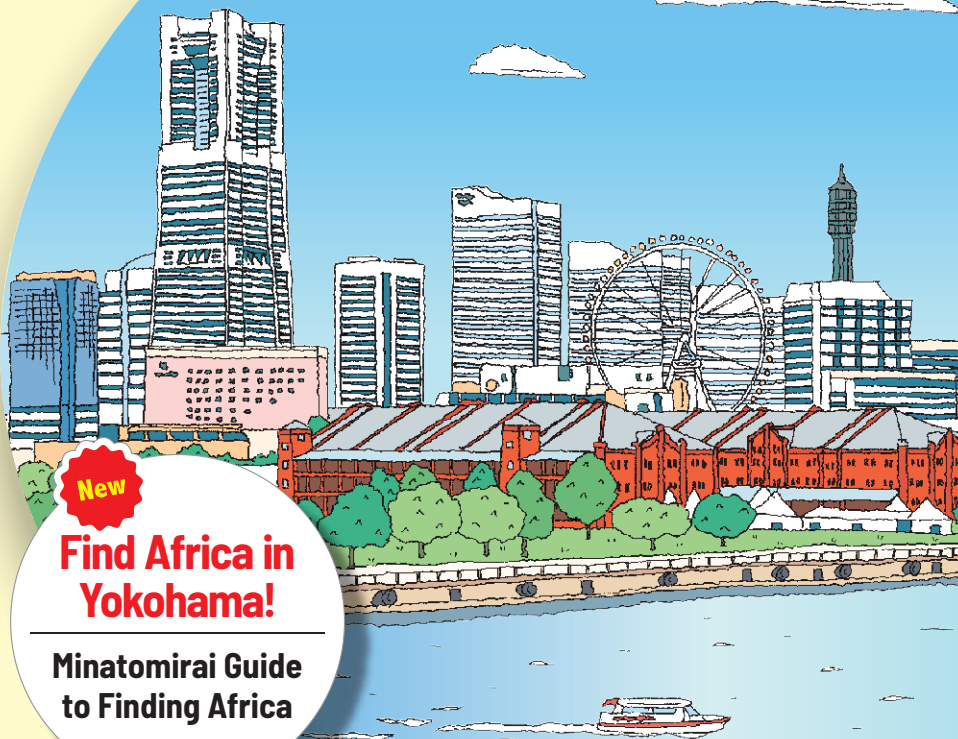
アフリカ開発会議について

アフリカ開発会議(略称 TICAD)は、アフリカの開発をテーマとする国際会議で、1993年以降、日本政府が主導し、国連や国連開発計画(UNDP)、世界銀行、アフリカ連合委員会(AUC)と共同で開催され、アフリカ各国の首脳級をはじめとする要人や関係者が参加しています。横浜開催は、2008年の第4回、2013年の第5回、2019年の第7回を経て、2025年8月20日~8月22日に開催される第9回アフリカ開発会議(TICAD9)で4回目となります。

City of

Yokohama

**TICAD 9
YOKOHAMA 2025**



New

**Find Africa in
Yokohama!**

**Minatomirai Guide
to Finding Africa**

Yokohama Minatomirai

A district that balances natural waterside beauty with high-rise landscapes

Minatomirai is one of the best sightseeing spots in Yokohama. Thanks to carefully planned urban development, it balances a futuristic city with waterside scenery and lush green spaces. Minatomirai is packed with entertainment, shopping, dining, and more. It's time to head out for a walk!



Access by Train



Access by Bus



Area Map



The beautiful lights of Cosmo Clock 21, a giant Ferris wheel

📍 2-8-1 Shinko, Naka-ku, Yokohama
 ☎️ 045-641-6591 🕒 11:00 a.m. - 8:00 p.m., weekends and holidays: 11:00 a.m. - 10:00 p.m. (ride cutoff time may end early when crowded) 🗓️ Thursdays
 📍 2 minutes on foot from Minatomirai Station on the Minatomirai Line 🌐 <http://cosmoworld.jp>

Fun attractions for the whole family

YOKOHAMA COSMOWORLD

よこはまコスモワールド

Admission to this amusement park is free! Split into 3 zones with nearly 30 attractions, there's something for the entire family, from thrill rides to fun for small children.



Must Visit!

The Marvels of Minatomirai

Minatomirai's most amazing feature is its futuristic waterfront.

There's so much to see and do from the latest entertainment to shopping and rides that offer panoramic views of the entire area!

A hands-on food museum

CUPNOODLES MUSEUM

カップヌードルミュージアム

Visit this interactive food museum to learn about the invention and history of instant ramen. Create one-of-a-kind CUPNOODLES to take home and discover the joy of creative thinking and innovation.

📍 2-3-4 Shinko, Naka-ku, Yokohama
 ☎️ 045-345-0918
 🕒 10:00 a.m. - 6:00 p.m. (final entry: 5:00 p.m.)
 🗓️ Tuesdays (Closed the following day when Tuesday falls on a holiday)
 📍 8 minutes on foot from Minatomirai Station or Bashamichi Station on the Minatomirai Line
 🌐 <https://www.cupnoodles-museum.jp/en/yokohama/>



Learn about the history of instant ramen from the amazing display of over 3,000 product packages.

Choose your favorite soup and toppings to create your own completely original CUPNOODLES!

This building is an iconic part of Yokohama. Here you'll find offices, a shopping mall, and a stone dock that has been restored and is now used as a plaza. The observation deck offers 360° panoramic views of the city.

📍 2-2-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama
 ☎️ 045-222-5015 (Landmark Plaza) 045-222-5030 (Sky Garden Office)
 🕒 [Landmark Plaza] Shopping: 11:00 a.m. - 8:00 p.m., cafes & restaurants: 11:00 a.m. - 10:00 p.m., Mirai Yokocho: 11:00 a.m. - 11:00 p.m. (differs depending on the shop) [Sky Garden 69th floor observation deck] 10:00 a.m. - 9:00 p.m. (final entry: 8:30 p.m.), Saturdays and other specific days: 10:00 a.m. - 10:00 p.m. (final entry: 9:30 p.m.)
 🗓️ Legally mandated inspection days
 📍 3 minutes on foot from Minatomirai Station on the Minatomirai Line
 🌐 <https://www.yokohama-landmark.jp/>

Packed with things to see and do, this is the symbol of Yokohama

YOKOHAMA LANDMARK TOWER 横浜ランドマークタワー

This skyscraper towers 70 storeys high. The adjacent Landmark Plaza is home to nearly 160 shops.



View from Sky Garden in Yokohama Landmark Tower

Passenger ship terminal with shopping and dining

YOKOHAMA HAMMERHEAD 横浜ハンマーヘッド

This complex features a passenger ship terminal, hotel, shops, and restaurants. The "factory" concept can be seen throughout the building, where you can view the production process up close at many shops, and enjoy freshly-made sweets and foods.

📍 2-14-1 Shinko, Naka-ku, Yokohama ☎️ 045-211-8080
 🕒 11:00 a.m. - 10:00 p.m., weekends and holidays: 10:00 a.m. - 10:00 p.m. (differs depending on the shop)
 🗓️ Irregular holidays 🕒 10 minutes on foot from Bashamichi Station on the Minatomirai Line
 🌐 <https://www.hammerhead.co.jp/>



Surrounded on three sides by the ocean for a beautiful seaside view



The dynamic illuminated Hammerhead Crane

Enjoy panoramic views of the city from the air!

The first urban round-trip cable car in Japan

YOKOHAMA AIR CABIN ヨコハマエアキャビン

Don't miss the view of the sunset behind Minatomirai from an Air Cabin!

Enjoy the futuristic scenery of Minatomirai from the large windows of the Air Cabins. Below, you'll see ships and people coming and going. Make sure to ride during the day and at night to check out the different views!

📍 2-1-2 Shinko, Naka-ku, Yokohama
 ☎️ 045-319-4931 🕒 Check the website for business days
 📍 1 minute on foot from JR Sakuragicho Station East Exit. 1 minute on foot from the North 1 Exit of the Yokohama Municipal Subway Blue Line. Board at YOKOHAMA AIR CABIN Sakuragi-cho Station.
 🌐 <https://yokohama-air-cabin.jp/>

The first urban round-trip cable car in Japan, connecting JR Sakuragicho Station to Unga Park



Photos: Senyo Kogyo Co., Ltd.

Find Africa in Yokohama

A facility linked to bacteriologist Dr. Hideyo Noguchi Nagahama Hall

横浜市長浜ホール

The exterior of the former office building, which was the symbol of the Yokohama Quarantine Station Nagahama Treatment Facility, has been restored, and inside there are nameplates on display with the names of past awardees of the Hideyo Noguchi Africa Prize. The former bacteriology laboratory is the only existing facility in Japan that is linked to Dr. Noguchi. Both are designated by the city as historic buildings.

- 📍 114-4 Nagahama, Kanazawa-ku, Yokohama (In Nagahama Noguchi Memorial Park)
- ☎ 045-782-7371
- 🕒 Nagahama Hall: 9:00 a.m. - 10:00 p.m. (reception hours: 9:00 a.m. - 9:00 p.m.), former bacteriology laboratory: 9:00 a.m. - 5:00 p.m.
- 🗓 1 irregular holiday per month, year-end/New Year holidays
- 📍 15 minutes on foot from Nokendai Station on the Keikyu Line or Sachiura Station on the Kanazawa Seaside Line
- 🌐 <https://nagahama-hall.com/>



Nagahama Hall (left) and the former bacteriology laboratory (right)

Monument bearing the nameplates of past awardees of the Hideyo Noguchi Africa Prize



An international restaurant with a view of the port

JICA Yokohama / Port Terrace Cafe

JICA横浜 / ポートテラスカフェ

JICA Yokohama takes in training participants from around the world, including Africa. The Port Terrace Cafe on the third floor occasionally offers African cuisine, and diners can enjoy the views of unique Yokohama scenery such as the Red Brick Warehouse.

- 📍 2-3-1 Shinko, Naka-ku, Yokohama
- ☎ 045-663-3251
- 🕒 10:00 a.m. - 6:00 p.m. (restaurant opens at 11:30 a.m.)
- 🗓 Year-end/New Year holidays, temporary closures, etc. (differs depending on facility)
- 📍 8 minutes on foot from Bashamichi Station on the Minatomirai Line
- 🌐 <https://www.jica.go.jp/domestic/yokohama/>

Mini Column Kiyoken 崎陽軒

Kiyoken, hailing from Yokohama, is known for its bento boxes featuring delicious shiumai. These shiumai remain delicious even when enjoyed chilled. The apricots, which provide a refreshing touch as a dessert or palate cleanser, are carefully sourced from Africa.

🌐 <https://kiyoken.com>



Ghanaian chicken, tomato, and peanut stew

View from the Port Terrace Cafe



As "the closest city to Africa" in Japan, Yokohama has a strong connection with the continent, and there are many areas within the city where you can find African culture.

The site of three historic international victories

International Stadium Yokohama (Nissan Stadium)

日産スタジアム / 横浜国際総合競技場

With a seating capacity of nearly 72,000, this is one of the largest stadiums in Japan, and the home field of the J1 League Yokohama F. Marinos, and the Japan Rugby League One Yokohama Canon Eagles. The Rugby World Cup 2019™ championships were held here where the South African team won.



On the stadium tour, you can see memorabilia from the Rugby World Cup 2019™



580 LED lights evenly illuminate the entire pitch, and 439 speakers deliver nuanced yet intense audio

- 📍 3300 Kozukue-cho, Kohoku-ku, Yokohama
- ☎ 045-477-5000
- 🕒 Differs depending on event
- 📍 7 minutes on foot from Kozukue Station on the JR Yokohama Line, 14 minutes on foot from Shin-Yokohama Station on all lines
- 🌐 <https://www.nissan-stadium.jp/>

Photos: Yokohama Sport Association

Savor African cuisine while gazing out across the savanna

Savanna's Terrace

サバンナテラス

Zoorasia in Yokohama is a famous zoo, and is one of only two places in Japan that you can see okapi. At Savanna's Terrace, you can eat African cuisine such as mishikaki while taking in the view of the savanna area.

- 📍 1175-1 Kamishirane-cho, Asahi-ku, Yokohama
- ☎ 045-959-1000
- 🕒 9:30 a.m. - 4:30 p.m. (final entry: 4:00 p.m.)
- 🗓 Tuesdays (May be open some Tuesdays. Open when Tuesday falls on a holiday, closed the following day.), December 29 - January 1
- 📍 15 minutes by the bus bound for Zoorasia from Tsurugamine Station or Mitsukyo Station on the Sotetsu Line
- 🌐 <https://www.hama-midorinokiyaki.or.jp/zoo/zoorasia/>

Okapi in the African rain forest zone
Photos: Yokohama Zoological Gardens Zoorasia



Savanna's Terrace-style muamba rice from Gabon



Caps, T-shirts, PC cases, and more are available



This shop makes and sells chocolate using cacao from Ghana in Africa and other places around the globe.

🌐 <https://chocolabo-group.com>



Products made from 200 kinds of African cloth

OdiOdi

Named after a phrase spoken in Malawi when knocking on a door, this shop produces items from over 200 unique varieties of African cloth. Order made items are also available.

- 📍 2-52 Aioli-cho, Naka-ku, Yokohama (Sakura House 2F)
- ☎ 080-2388-0773 🕒 1:00 p.m. - 6:00 p.m. (reservations only on weekdays)
- 🗓 Mondays, Tuesdays
- 📍 5 minutes on foot from Yokohama Municipal Subway Kannai Station
- 🌐 <https://odiiodi.info/>

The exciting exterior evokes the feeling of going on an African journey



History

Yokohama, "The Closest City to Africa"

What is the Tokyo International Conference on African Development (TICAD)?

TICAD is an international conference focusing on the theme of African development, and has been co-organized under Japan's leadership since 1993, together with the UN, the United Nations Development Programme (UNDP), the World Bank, and the African Union Commission (AUC). TICAD 9 is scheduled for August 20-22, 2025 in Yokohama. This is the fourth time Yokohama will serve as the TICAD host city.

TICAD History



- 1993 • TICAD I (TOKYO)
- 1998 • TICAD II (TOKYO)
- 2003 • TICAD III (TOKYO)
- 2008 • TICAD IV (YOKOHAMA)
- 2013 • TICAD V (YOKOHAMA)
- 2016 • TICAD VI (NAIROBI)
- 2019 • TICAD 7 (YOKOHAMA)
- 2022 • TICAD 8 (TUNIS)
- 2025 • TICAD 9 (YOKOHAMA)



Children welcoming guests at TICAD 7



TICAD 7 group photo (courtesy of MOFA)



Waterworks: Activities in Malawi (2024)



Waterworks: Training of African engineers in Yokohama (2024)



Yokohama is ramping up international cooperation

Working together with the government, the Japan International Cooperation Agency (JICA), international organizations, and Yokohama businesses, the City of Yokohama promotes initiatives to contribute to growth in Africa across a variety of domains. Since it first dispatched a city worker to Kenya in FY1976, Yokohama has continued to provide waterworks support in countries across Africa. Leveraging its experience achieving a roughly 43% reduction in waste over 10 years starting in FY2001, the city provides regular waste management training to national and municipal workers in Africa via the African Clean Cities Platform (ACCP), which was co-founded by the Japanese Ministry of the Environment, JICA, African countries, and other parties. Yokohama also actively takes in trainees who want to learn about streamlining port logistics and operational management. As a city that achieved tremendous growth following the opening of its port to international trade in 1859, Yokohama possesses technologies and expertise that can be put to good use in rapidly growing African cities.



Waste management: Explanation of collection operations (2023)



Waste management: Visit to the collection office (2023)

Port operations: JICA port security function improvement trainees (2024)



Port operations: Observers from African Union Development Agency (AUDA-NEPAD) (2024)

The City of Yokohama and various African nations took advantage of the opportunity of the fourth Tokyo International Conference on African Development (TICAD IV) in 2008 to further strengthen ties. As an international city, Yokohama shares its urban problem solving expertise and technologies to help advance urban development and economic growth in Africa.





Left: Seminar (2024), right: ABE Initiative support (2019)



Japan-Africa Businesswoman Exchange Program (2023)



Seminar in Côte d'Ivoire (2019)



Yokohama-Africa exchange programs

Exchange programs between Africa and elementary and junior high schools in Yokohama began with TICAD IV, offering many opportunities for promoting understanding of Africa, such as ambassadors visiting schools and exchange students interacting with local children. 2023 marks the tenth anniversary of the Tsuzuki-Botswana Children's Art Exchange, a program in which students at the Chigasaki Elementary School in Yokohama and the Ben Thema Primary School in the Republic of Botswana exchange pictures. Yokohama also issued a joint statement with the Abidjan Autonomous District (Côte d'Ivoire) and the city of Cotonou (Republic of Benin) as growth partners, strengthening ties to help solve urban challenges, work on development, and promote exchange between youngsters. While serving as the host town for six African nations (Tunisia, Benin, Botswana, Côte d'Ivoire, Morocco, and Algeria) at the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games, Yokohama engaged in a variety of interchange efforts.



This giant murals at Center Kita Station were created and gifted to Japan by the Republic of Angola as a symbol of friendship

Creating and expanding business opportunities

Yokohama City is creating opportunities for Japanese companies to expand their business in Africa with the intention of accelerating mutual economic growth. Currently, Yokohama City holds the African Business Seminar (jointly held by JETRO, JICA, and others), supports the ABE initiative*, and contributes to the activities of Japanese businesses in African countries. Along with business representatives, members of the city's International Affairs Bureau visit Africa to promote good relationships between the city and African countries and to network with businesspeople. Yokohama also cooperates with JICA to help support African women, as well as offers training programs for female entrepreneurs in Africa.

*African Business Education Initiative for Youth (ABE Initiative): This program invites young Africans with opportunities to earn master's degrees at Japanese universities and provides the chance for internships at Japanese companies.



Online Tsuzuki-Botswana gathering



Fostering the next generation of international talent and creating an inclusive society



Former JICA Japan Overseas Cooperation Volunteer talking about Egypt (Kosugaya Elementary School) (2023)

Opportunities for exchange between African nations and city elementary and junior high schools are ongoing, with classes provided by former Japan Overseas Cooperation Volunteers and online gatherings. To date, over 200 elementary and junior high schools have participated in these programs. Since FY2023, African dishes have been served in junior high school lunches, proving to be a popular way to get to know Africa. "Student Project Connecting Yokohama to Africa" is part of the preparations for TICAD 9 in August 2025. Passionate students who took the initiative to sign up for this project will be working together as a group for six months, then will present their results in a video. Offering children and youth the opportunity to experience different cultures as part of their everyday lives not only gives them an international perspective, but it also helps diversify their values.

TICAD Column

The official TICAD 9 logo was designed by a Yokohama student!

The TICAD 9 logo chosen from entries by the general public was designed by Natsumi Watanabe, a third year student at Iwasaki Gakuen Yokohama Digital Arts College. This impressive creation features the African continent in turquoise made by mixing the blue of Yokohama and green of Africa overlaid with the number 9. Watanabe focused on the unique design of the coastline to create this impressive logo.



With over 30 years since its inception, TICAD has served as an invaluable international conference on green growth and working toward SDGs. As the host city of TICAD 9, Yokohama aims to further deepen ties with Africa through the conference, share its green efforts and decarbonization initiatives with the world, and contribute to achieving a zero carbon society. In addition to the above, GREEN×EXPO 2027, the International Horticultural Exposition, will be held in Yokohama in 2027. Based on the theme "Scenery of the Future for Happiness", this event will greet visitors with an incredible display of flowers and greenery, and showcase green technologies that will lead us to a new society as we currently face planetwide issues such as climate change and the loss of biodiversity.



Kenyan home-styled dishes in junior high school lunches (2024)



TICAD 9
YOKOHAMA 2025



Travel at a glance

定価：PRICELESS
(本体0円+税0%)



City of Yokohama, Japan

TICAD 9 YOKOHAMA 2025



2025.8.20-22

Japanese version available
for sale at book stores
in Japan



Check out the popular
Globe-Trotter Travel
Guidebook to Yokohama
here! It's packed with the
best spots in Yokohama
chosen by locals.

Yokohama City
TICAD 9
Special Website



Information current as of January 2025

Issued by: Global Networks Division, International Affairs Bureau, City of Yokohama
Produced by: Arukikata, Co., Ltd.
Photos/Illustrations: City of Yokohama, Yokohama Sport Association, PIXTA, Adobe Stock



横浜市

